

親子でたのしもう

発刊 柏市私立幼稚園協会

かがやき

柏市

(第88号)

May. **5**
2014

子ども・子育て支援新制度

柏子育てフェスタ 5/18(日)

柏に輝く人々 [第2回]

見直そう野菜の力 [第12回]

アンケートに答えて
素敵なプレゼントを当てよう!

読者プレゼント



市内の私立幼稚園が登場! シリーズ~第4回~

うちのじ・ま・ん
~幼稚園は楽しいよ~

● **柏子育てフェスタ 5/18(日)**
今年も柏駅東口 ハウディモールで開催！

● 毎号、市内の私立幼稚園が登場！
うちのじ・ま・ん
～幼稚園は楽しいよ～

【今号の登場園】

- 柏陽幼稚園
- 田中幼稚園
- 柏さくら幼稚園
- 大津ヶ丘幼稚園

● **子ども・子育て支援新制度**
秋の幼稚園入園申し込みはどうなる…？

● **平成26年度 基本方針について**
スローガンは「連携&一丸」

シリーズ

柏に輝く人々 【第2回】
八木重吉とかしわ

見直そう野菜の力 【第12回】
ゾウさん NHK OB 内堀孝雄



かがやき

(第88号)

平成26(2014)年5月号

5/18
(日)

※雨天中止

今年も

柏子育てフェスタ

第4回

柏駅東口 ハウディモールほか
パワーアップ
会場拡大 ●柏丸井前の駅前広場
●ダブルデッキ

ミニSL
もやって
くるよ!



柏の子ども達集合! 第4回の柏子育てフェスタが近づきました。好評の絵本交換とプレゼントをはじめ、あそびの紹介や子育て相談も。子育て世代向けの企業参加もあります。市内の私立幼稚園が中心となって、子ども広場が柏駅前に出現します。ミニ機関車も今回初めて運行します。みんな来てくださいね。



絵:みぶ まこと

写真は去年の様子です



柏市私立幼稚園協会・加盟園

幼稚園名	電話	幼稚園名	電話
(所在地)		柏こぼと幼稚園	(十余二) 7131・4513
みくに幼稚園	(旭町) 7145・2843	手賀の丘幼稚園	(五條倉) 7191・3059
くるみ幼稚園	(豊四季台) 7144・1647	きたかしわ幼稚園	(十余二) 7131・6664
南柏幼稚園	(今谷上町) 7174・2606	松ヶ崎幼稚園	(松ヶ崎) 7132・8622
柏幼稚園	(中央) 7164・2215	第二ますお幼稚園	(増尾台) 7173・7944
とみせ幼稚園	(根戸) 7131・6871	くりの木幼稚園	(豊四季) 7174・0433
すみれ幼稚園	(みどり台) 7131・3333	にしはら幼稚園	(西原) 7153・1728
ますお幼稚園	(増尾) 7172・4606	ホザナ幼稚園	(東) 7167・6790
豊四季幼稚園	(旭町) 7169・4152	高柳台幼稚園	(高柳) 7191・6765
柏陽幼稚園	(新富町) 7145・0509	大津ヶ丘幼稚園	(大津ヶ丘) 7192・0306
柏さくら幼稚園	(十余二) 7143・0084	さかいね幼稚園	(酒井根) 7173・5551
吉田幼稚園	(弥生町) 7164・1150	柏ひがし幼稚園	(布施新町) 7132・3415
ゆりその幼稚園	(南増尾) 7172・4522	加賀幼稚園	(加賀) 7173・7878
沼南幼稚園	(高柳) 7191・0154	晴山幼稚園	(いの木台) 047・0096・0001
田中幼稚園	(大室) 7131・5453	風早幼稚園	(大津ヶ丘) 7192・1515
柏めぐみ幼稚園	(若葉町) 7167・8743	麗澤幼稚園	(光ヶ丘) 7173・3526
柏みどり幼稚園	(東中新宿) 7172・0426	松葉幼稚園	(松葉町) 7133・8831

柏市私立幼稚園協会・加盟園

柏陽幼稚園

この四月で開園五十周年を迎える柏陽幼稚園では開園当初より、絵画・音楽教育に力を入れています。中でも、年中より鍵盤ハーモニカを取り入れ、楽しく練習しながら、みんなで合奏する喜びを学んでいます。この音楽教育の成果の場として、毎年二月に柏市文化会館の大ホールで音楽会を開催しています。年少さんは、鈴を鳴らしかわいいうちで歌い、見ているととても心が和みます。年中さんになると、鍵盤ハーモニカに木琴、ティンパニーなどの楽器が加わり本格的な合奏で、とても素敵な演奏です。年長さんの合奏は、さらに曲の難易度が上がり、とても迫力ある合奏をし、レベリックには幼稚園の年長と思えないくらいです。

音楽という漢字は、「音」に「楽しむ」



と書きませんが、その通り、柏陽幼稚園の園児たちは、音を楽しみながら学んでいます。この幼稚園で音楽にふれた事がきっかけで音楽に興味を持ち、小学校や中学校、高校の吹奏楽部で活躍する卒園児たちがたくさんいるという話を聞きます。そのような話を聞くと、私たちも大変うれしく思います。

柏さくら幼稚園



「みどりキラキラよいこの庭は」とはじまる園歌、柏さくら幼稚園は園歌のように園庭には、美しい緑と桜の花で一年のスタートが始まります。

初代理事長先生の想いから始まった歌のように今では美しい緑と清潔な園舎と保育室、そして挨拶のできる子、思いやりのある子、意欲のある子ども達へと成長しています。小さな心の芽を大切に育てる。それは、子ども達のもとより、庭にある木や花、芝生、そんな四季の、すべての生き物と共存することを大切に考えているからです。一年の移り変わりを五月から十月いっぱいまで裸足保育で季節を感じます。五感の教育で、たくさん



うちの幼稚園 シリーズ~第4回~ じま・ん



田中幼稚園には、広い園庭から続いている「わんぱくの森」という子ども達の大好きな遊び場があります。自然溢れるこの場所では視覚・嗅覚・触覚など様々な点から色々な発見をし、季節を感じながら伸び伸びと遊ぶことが出来ます。この雑木林の中にあるタイヤを連ねて作られた大きな汽車の遊具も子ども達に



田中幼稚園

人気です。また、ロープを使って上に登ると広がっている風景は、いつもとは少し違って見えます。「せんせいよりも、おおくになっちゃった！」と目を輝かせます。初めは上手に登れない年少さんも年中組・年長組のお友達が登る姿を見て、繰り返し挑戦します。初めて登れた時には「せんせい！のぼれた！」と、とびっきりの笑顔。経験を通して諦めずに取り組むことの大切さを学びます。

また、園に隣接したスイミングスクールでは、週に一度水泳指導を行っています。水に慣れるだけでなく、体力作りや成長の手助けをし、出来たことへの自信を得る場となっています。その自信は、やがて積極性にも繋がっていきます。



大津ヶ丘幼稚園



たのしい園庭

決して広くはないけれど、子ども達には広くて楽しい遊び場です。

暑い夏、遊んで疲れて木陰に入り、みんなであそびます。日陰遊びに興じる子ども達も大勢います。



寒い冬、園舎が北風を防ぎます。南の園庭日溜まりで、みんな薄着で遊びます。先生と一緒に、みんなで元気に追いかけて、キャーキャーワイワイはしゃぎます。砂場はいつも大人気、ブランコ遊具も賑わいます。

ヨタヨタ危なげに駆ける子も、素早い身でなし走る子も。輪になりみんなで踊りにダンス。

ぶつかり転んで泣き出す子「ごめん、ごめん、痛かった?」「大丈夫だよ」笑って元気に走り出す。

みんながいるから、楽しい園庭。びわやさくらの実や柿の実にチョウや小鳥も集います。セミの抜けがら小さな生きもの、きれいな落ち葉に可愛い木の実、豊かな自然が子どもの興味を誘います。

空き地広場を駆け回る、小さな子どもの元気な姿、今はほとんど見られませんが、せめて幼稚園だけでもと、考え大事にしています。



なるほどBOOK 発行：内閣府・文科省・厚労省〔所管〕内閣府子ども・子育て支援新制度施行準備室 この冊子は内閣府のHPに掲載されていて、すべてのページがプリントアウトできますのでご案内します。

■図2 利用の流れ



新制度の利用の流れ

施設などの利用を希望する利用のための認定を受けて

新制度では、お住まいの市町村による3つの区分の認定に応じて、施設など（幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育）の利用先手続きは、これまでと時期や流れが大きく異なるものではありません。お住まいの市町村や施設などから提供される情報をよくご確認ください。

保護者の方に、いただきます。

が、

3つの認定区分	
1号認定 教育標準時間認定	お子さんが満3歳以上で、教育を希望される場合 〔利用先〕幼稚園、認定こども園
2号認定 満3歳以上・保育認定	お子さんが満3歳以上で、「保育の必要性事由」(09ページ参照)に該当し、保育所等での保育を希望される場合 〔利用先〕保育所、認定こども園
3号認定 満3歳未満・保育認定	お子さんが満3歳未満で、「保育の必要性事由」(09ページ参照)に該当し、保育所等での保育を希望される場合 〔利用先〕保育所、認定こども園、地域型保育



新制度の利用にかかる保育料は、保護者の所得に応じた支払いが基本となります。

新制度の様々な支援にかかる保育料の額は、現行の負担水準や保護者の所得に応じて、国が今後定める基準を上限として、市町村が地域の状況に応じて定めることになります。

契約・支払先は、利用する施設によって異なります。

認定こども園・幼稚園・公立保育所・地域型保育を利用する場合	利用者は施設・事業者と契約し、保育料を施設・事業者(公立保育所の場合は市町村)へ支払います。
私立保育所を利用する場合	利用者は市町村と契約し、保育料を市町村へ支払います。

秋の幼稚園入園申 子ども・子育て 何が変わる？

幼稚園は2つの分類に

幼稚園は新制度が始まると、①新制度に移行する幼稚園(「幼稚園」の名称は残ります)と認定こども園、②これまでの幼稚園制度のままの幼稚園とに分類されます。前頁の図1参照。法律では①への移行が予定されていますが、その選択の判断は設置者(幼稚園を設置する運営者)に委ねられます。(六月頃、幼稚園に選択の意向調査があると言われています。)

皆様の幼稚園が②を選択した場合は、何も変わりません。①が選択された場合には、保育料が変わります。市が定めた保育料で各世帯の所得に応じた金額となります。そして、入園や継続保育の方法が変わる方が出てきます。それを示したものが図2です。①に移行した幼稚園でも保護者が希望園に直接申し込むことに変わりありません。ただし、毎日「預かり保育」を利用するなど長時間保育が必要な方は、今までどおりの方法よりも保育認定を市へ申請する手続きをした方が得策となる場合が生じます。今後市からの案内等に注意し正しく知ります。

し込みはどうか… て支援新制度 変わらない？

H27年度から
実施(予定)

国が「なるほどBOOK」という冊子をこの程発刊しました。この冊子は、早ければ今秋の幼稚園などの園児募集にも影響する「子ども・子育て支援新制度」について、幼稚園などの利用者むけに解説したものです。新制度に関わる事柄については、当協会誌でこれまで何回かお知らせしてきましたが、いよいよ新制度の骨格が定まってきました。今号では、国の冊子から制度の内容、特に教育・保育施設を利用する方法についてを中心にご案内します。

目的と取り組み

冊子には、すべての家庭が安心して子育てができるよう、そして、子どもを育てる喜びを感じることが出来る社会の実現を目指して、次の取り組みを進めることが記載されています。

①幼稚園と保育所のいいところをひとつにした「認定こども園」の普及を図ります。

②保育の場を増やし、待機児童を減らして、子育てしやすい、働きやすい社会にします。

③幼児期の学校教育や保育、地域の様々な子育て支援の量の拡充や質の向上を進めます。

④子どもが減ってきている地域の子育てもしっかり支援します。

拡充する支援策

小学校就学前の子ども達は、これまで主に幼稚園と保育所が教育と保育を担ってきました。

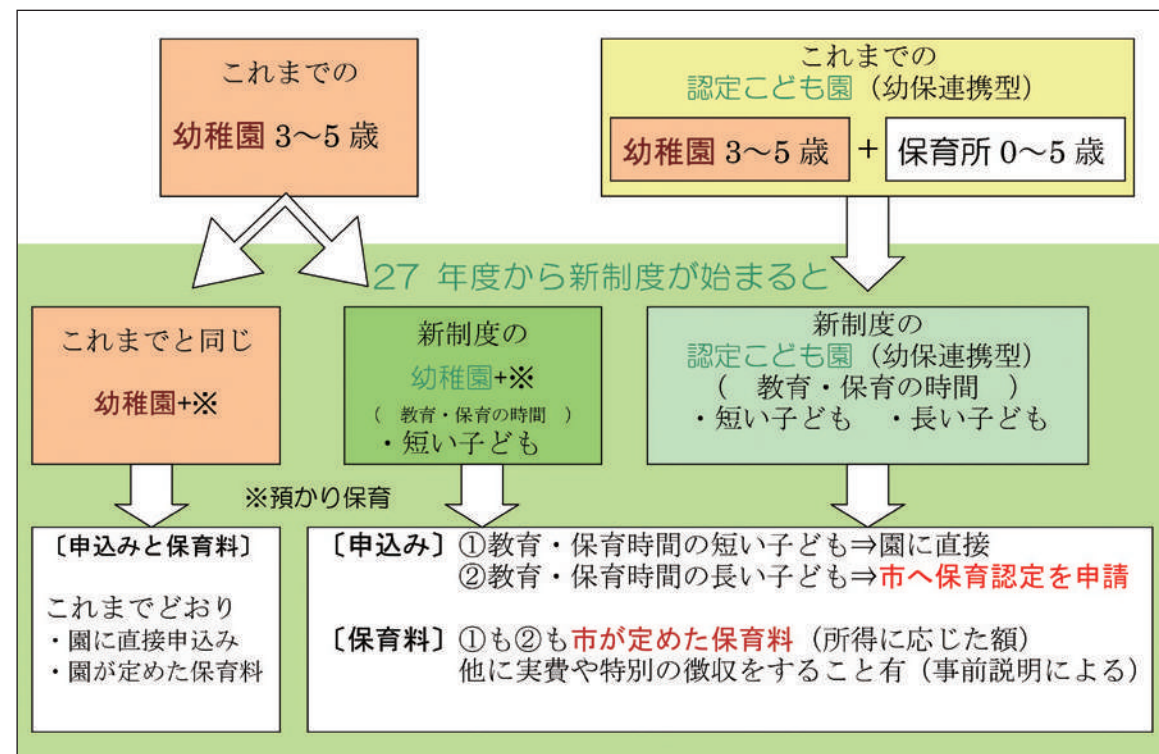
新制度では①教育・保育の量を拡大することと質の向上②地域における子育てを充実することの大きく分けて2つを進めようとしています。

●教育・保育の拡充

新制度で国は、幼稚園・保育所に加えて、両施設の良さをあわせ持つ「認定こども園」を普及し、都市部の待機児童の解消や過疎地における教育・保育の場を確保しようとしています。認定こども園は平成十八年に既に生まれた施設でしたが、幼稚園と保育所の制度をそのまま残して併合した型でした。そのため、幼稚園・保育所の両認可手続きをとったり、会計処理が複雑だったりして、運営者にとって取り組みにくい制度で、全国的にも普及が進んでいなかったのです(柏市内には3施設)。平成二十六年四月一日現在、新制度では、認定こども園を幼・保2つを併合したもの

■図1 幼稚園(認定こども園)の今後

でなく、一つの施設にしようとするものに改善されます。●地域型保育を推進0～2歳児には、幼稚園・保育所・認定こども園よりも少人数の施設で保育する事業「地域型保育」を推進。種類も①小規模



保育(定員六十九人)②家庭的保育(定員五人以下)③事業所内保育(会社従業員用の保育施設を地域に開放)④居宅訪問型保育(ベビシッター)と多様で、一定基準を満たした事業は市が認可し質を確保します。

連携
&
一丸

■ごあいさつ

柏市私立幼稚園協会は幼児の教育環境の向上を目指します。そのためには各種の事業と活動

平成26年度
基本方針について

柏市私立幼稚園協会

を展開し、職員の資質向上と職場環境の改善にも目を向けることが大切です。平成二十六年の基本方針としては、従来から



(各列左から)①前列:吉田安見子=監事、染谷照夫=副会長、溜川良次=会長、杉山智=副会長・研究部長、関谷淑子=監事、②中列:吉田寛=渉外部長、丹羽信敬=設置者園長研修部長、渡辺敏行=渉外副部長、岩崎広敬=総務副部長、水野誠志=総務部長、③後列:小嶋栄=会計、中矢静子=研究副部長、吉田眞=研究副部長、染谷明男=広報部長、染谷正夫=広報副部長

進めてきた「子ども・子育て支援新制度」などの新しい流れを正しく受け止め対応するほか、各種法規の改正等の学習や近い将来に幼児教育を背負っていく園運営後継者の育成にも力点を置いていくものとします。みなさまのご理解とご指導をよろしくお願い申し上げます。

会長 溜川良次

●現状の認識

これまで幼児教育の柱を担ってきたと自負する幼稚園が、国における「子ども・子育て新システム検討会議」を中心とした制度見直しの渦中に置かれ、その立ち位置はゆれてきました。それを経ながら、「子ども・子育て支援新制度」として平成二十七年施行にむけた準備は着実に進められています。また、幼児を取り巻く教育環境は、種々のハンディキャップやアレルギー対策など、幼児一人ひとりに目を向けるべき事柄が年々増している現況です。体力向上や規則正しい生活リズムの確立も求められており、家庭と一緒に進んでいる状況も変わりありませ

ん。また、より深刻な社会問題として、小一プロブレムや虐待などがあり、幼児教育機関としての幼稚園が真剣に対応することは欠かすことができません。

そのような不安定で見通しが難しい中、幼児を育てる若い世代を支援することが、幼稚園に期待される大きな役割となってきました。申し上げるまでもなく、社会的弱者である幼児は、社会の影響を受けやすい存在です。幼児を育てるといふ私達の仕事は『単に一定時間を「教育」という時間に割くだけでは済まなくなってきた』と申し上げても過言ではないような気がいたします。より重要性が増している幼稚園の役割をしっかりと担い社会に貢献していくためには、各運営者が幼稚園教育を充実させていくと共に、幼児教育に携わるもの同士が一丸になつて取り組むことが大切です。加えて、様々な機関や人々と連携することが必要です。また、教育現場に携わる教職員自身がその質を一層高めることができる職場づくり、そして、働きがいのある職場づくりは、幼児の教育環境の向上には極めて

重要であると考えます。以上の認識のもとに、次を任期中の基本方針といたします。

●基本方針

① 職員の資質向上と職場環境の改善に励む。
② 教育・保育分野における行政機関や各種組織等との連携を強化する。
③ 経営と教育とを分離し、それぞれの面を深める研鑽を積む。
④ 広報活動を充実させ、協会の事業・活動を幼稚園内外に知らしめ、幼稚園について社会の理解を深める。

⑤ 加盟園の親交と情報交換とを更に強め、共通した課題解決にむけて努力する。

⑥ 子ども・子育て関連3法の施行に照準をおき、その対応策を探る。

⑦ 労働法規を遵守した運営を維持するため、関係法の改正や具体化を学習する。

⑧ 改正学校法人会計について学ぶ場を設け、これからの園運営の健全化維持に役立てる。

⑨ 次代の幼稚園を担う人材育成と永続性ある幼稚園協会の組織改編に取り組む。



シリーズ[第12回] 見直そう野菜の力

内堀孝雄

「こちらはうえのどうぶつえんです。ただいまぞうさんがとうちやくしました」

1949年(昭和24年)、筆者9歳、柏一小2年の頃の話だ。友だちと庭の木のテッペンに向かいあつて腰をかけ、代わる代わるNHKラジオの真似をした。見たことのないゾウの姿を想像するだけでうれしかった。

終戦から4年たつていたが、あいかわらず食べものが足りなかった。祖父は、新制中学(今の柏中)の隣の畑を借りて鋤をふるう。私は、足こぎ脱穀機を使って陸稲(おかぼ)や麦の脱穀を手伝った。オクラの種を炒り、煎じて飲めばコーヒーの代りになると祖父。大根はタクワン、葉は鶏のえさになった。

「宝島」という本を読んでから、私は荒地と化した柏競

馬場跡地(今の豊四季台団地)に探索に出かけるようになった。シマヘビをつかまえ干物にすると、戦地帰りで結核に苦しむ叔父の栄養源になると思い、持って帰った。

60年前は、今からは考えられないほど混乱していて、食べるものも生活用品も足りなかった。「ゾウさん来日」は、そんな生活を明るく照らしてくれるニュースだった。

タイからガチャ子(タイ語でゾウ)が上野動物園に届けられたのは、昭和24年9月4日。読売新聞と講談社が輸入し、戦時中に上野動物園にいた花子と同じ「はな子」の名が付いた。昭和18年、動物園では軍の命令でゾウなどの猛獣が処分された。餌は毒入り。花子はこれを食べず餓死したのだ。

この9月には、インドからも「インディラ」という名前のゾウがやってきた。当時のネルー首相から、日本の子どもたちへのプレゼントだった。インディラは15歳の牝ゾウで、園の人気者として49歳まで生きた。

一方のはな子は、いまも井の頭自然文化園で生きている。今年67歳になってゾウの長寿日本一を更新。誕生のお祝いの会で、好物イチゴを乗せたケーキ

を食べ、皆を喜ばせた。

ゾウは陸上動物最大の脳を持つ。霊長類の手と同程度に動作のできる鼻を持ち、絵が描けるゾウもいる。総合研究大学院大学、入江尚子客員研究員の研究によると、ゾウは鏡に写った自分の姿を認識し、仲間の声を聞き分け、記憶することもできる。また、数の大小が分かる。

このゾウ(アジア、アフリカゾウ)がいま、絶滅の危機にある。希少動物の保護と増殖は喫緊の課題となってきた。

京都大学の安井早紀研究員によるとゾウの国タイでは、天然資源のチークが過度の伐採により枯渇、89年に森林伐採が全面的に禁止された結果、材木運搬などをしていたゾウ使いとゾウは仕事を失った。彼らは街に出て観光客相手の仕事をするようになったが、やがて「交通のさまたげになる」「排せつ物は衛生上困る」という理由で邪魔者扱いされるようになる。ゾウと人間がどうしたら共存できるのか、このことが真剣に問われる時代になった。

こんな中、経済的援助により生活を保障することで、ゾウ使いとゾウを故郷へ呼び戻そうという事業が始まった。

ゾウを使った林業に従事する人が多かったタイ東北部のスリン県では、地元スリン・ゾウ研究センターを設立。センターには毎日200頭ものゾウが集まってくる。飼育方法の改善、繁殖研究などを進め、毎年多くの子ゾウが生まれているという。

ミャンマーにもゾウが多い。動物写真家の大西信吾さんはゾウと人々が共に働き、生きる姿を撮り続けてきた。著書『ゾウと生きる森』の中で「この国の森林は、選抜された丸太のみを伐採してゾウで産地から運び出すという独自の方法によって維持されてきた」とゾウが果たす役割の重要性を強調している。

この国ではゾウ使いがゾウの生息地に住み、ゾウの生活リズムに合わせて共同作業を行う。ゾウは家畜ではなく、パートナー。

伐採シーズン中、ゾウ使いは、

毎日、仕事時間が終わるとゾウを放し、翌朝暗いうちから森の奥に分け入り、相棒のゾウを連れ戻し仕事にかかる。

日本では、上野動物園が雄のアティ(太陽)と牝のウタイ(日の出)による、インドゾウの国内初の繁殖成功に挑んでいる。このゾウたちはスリンからのプレゼントだ。

もう一つ、ゾウの将来の生活に影響を与える問題がある。3月、国連の「気候変動に関する政府間パネル」(IPCC)は、地球温暖化に関する新しい報告書を発表。朝日新聞は「温暖化で食糧危機 生き物、大量絶滅」と見出しを付けて報じていた。

ゾウは雄で1日あたり約150kg、牝で約90kgの餌を食べる。(横浜市立金沢動物園) サツマイモ、ニンジン、キャベツ、食パン、干し草、生の草など、温暖化で植物が十分に育たなくなれば、ゾウの食

生活は、60年前の私たちと同じように苦しくなってしまうかも知れない。私たちが元気づけてくれた「ゾウさん」はいま、どんな思いで人間を見つめているのだろう。



写真提供:大西信吾 ソウと巡る季節 他著書多数

伐採作業をする親子ゾウ

柏に輝く人々

―八木重吉とかしわ―

第2回

原っぱ

ずいぶん
ひろい 原っぱだ
いっぽんのみちを
むしように
あるいてゆくと
こころが
うつしくなつて
ひとりごとをいうのが
うれしくなる

この詩は、柏市ゆかりの詩人
八木重吉（やぎ じゅうきち）
が詠んだものです。かつて教員
として勤務した県立東葛飾高校
の一角にこの詩の碑が建てられ
ています。写真。

平易な言葉をもちいた短い詩
が彼の特徴で、人間の心の奥に
ある思いをずばり言葉にしまし
た。その純粋で一途な魂の言葉
が人々の共感を呼んだのです。



東葛飾高校のグラウンド脇（国道
6号線沿い）に愛好会に尽力で
建立された「原っぱ」の詩碑

*

重吉は、明治三十一年（一八
九八）、東京府南多摩郡堺村相
原（現・町田市相原町）に生ま
れ、東京高等師範学校英文科卒
業後、兵庫県御影師範学校に赴
任、教鞭をとっていました。大
正十四年（一九二五）、創立間
もない千葉県立東葛飾中学（現
・東葛飾高校）に、新たな英語

教師を探していた初代校長の吉

成翁助（よしなり おうすけ）
に請われ赴任します。千代田村
豊四季の教職員住宅に居住する
ことになりますが、周囲に広が
っていた東葛飾の野を素材にた
くさんの詩を創作していきまし
た。柏着任の年に詩集『秋の瞳』
を新潮社から出版し、佐藤惣之
助主宰の『詩之家（しのいえ）』
同人となり、次々と詩を発表し
新進の詩人として広く認められ
るようになります。

*

柏の地を喜びにみちて書きと
めます。「いよいよこつちへや
つて来ました。桐の疎林と、松
の密林とがある。原がある。竹
林がある。麦畑がある。菜畑が
ある。巨（おお）きな沼がある。
はてしない空がある。はてしな
い想いがある」（「書簡」Ⅱ八
木重吉全集）
八木はまだ小金牧の面影を残

した荒削りながらも豊かな東葛
飾の野の自然を愛好しました。
その自然に触れると、さあつと
言葉がこぼれおちてくる如くに
素朴な詩をうみだしていったの
です。身近で微細な自然に自在
に感応して、ふうつと口遊むよ
うにしてうたいました。

詩人草野心平は、詩誌『銅鑼
（どろ）』同人加入をすすめに柏
の八木の教職員住宅を訪れ泊ま
って行きます。そして、この時
のことを回想しています。「八
木重吉は写真をみても分かるよ
うにさびしい顔をしている。こ
んなさびしい顔は滅多にない。
彼の詩にはよくさびしいという
言葉がでてくるが、顔をみると
それが素直に受け入れられる。
……その夜私は泊まった。そし
て彼が基督（きりす）と信者で
あること、まんまるい子供が二
人いること、暖かい家庭である
ことなどを知った。サイダーの
びんにつばきの花がささってい
た。家庭がいかに温暖そうなの
に彼の顔は曇（みぞれ）のよ
うにさびしそうだつた。それが
ひどく印象にのこつた」（『覚
え書』Ⅱ八木重吉詩集）。草野は
八木の詩と信仰、人となりの本

質を、滅多にないさびしい純粹
な顔として鋭くとらえたので
しょう。

*

八木はひたむきで静謐（せい
ひつ）な生活をおくっていました
が、しかし大正十五年不幸に
して重篤（じゅうとく）な病臥
におそわれます。「キリストの
再来を信ず」という言葉を残し
て生徒の前から消えて行きます
休職の手続きがとられ、茅ヶ崎
のサナトリウム南湖院に入院し
凄絶（せいぜつ）な闘病生活を
送りますが、昭和二年十月二十
六日眠るように息をひきとりま
した。八木の死後、病床で編ん
だ詩集『貧しき信徒』が刊行さ
れます。夭折（ようせつ）の詩
人・八木重吉の詩は多くの人に
読み継がれ今も時代を超えて生
きているのです。

■参考 蘭部武「八木重吉と東
葛飾」二〇〇七・三、八木重吉

の詩を愛好する会編「柏時代の
詩人八木重吉」二〇一二・一一
※前号「石川倉次」の写真は筑
波大学附属視覚特別支援学校の
所蔵写真です。

【柏市教育委員会文化課】

まちがいさがし??

- ★正解者の中から抽選で10名の方に「図書券」を差し上げます。
- ★応募方法は、はがきに①答え②住所③園児氏名・保護者氏名(フリガナを忘れずに!)
④幼稚園名⑤おたよりコーナー「ご感想・ご意見」を記入し、どしどし応募してください。
- ★今回の応募締切は5月20日です。
- 《お願い》「まちがいさがし」の応募は、柏市私立幼稚園協会に加盟している33園の在園児に限らせていただきます。
- 《応募先》〒277-0005 柏市柏5-8-12 山本第3コーポ1階 柏市私立幼稚園協会事務局「まちがいさがし」係あて

問題 下の二つの絵にはちがうところが3つあります。こたえを3つ書いてください。



イラスト 中村 宏美

おたよりコーナー

◆いつも楽しく拝見させていただいています。「うちの幼稚園じまん」を見るのが好きです。園によって行っている場所、やっている事が全然違うのだから、どこかいつも思っています。でも、この幼稚園も写真の中の子ども達の笑顔、真剣な顔は同じなんです。これからは、明るくのびのびと元気に成長して欲しいです。

◆当選したお友達を見て、これまで見向きもしなかったかがやきを待ち続けた数ヶ月。がんばってまちがいさがしにチャレンジ！正解するといいな、当選するといいな。しばらくは落ちつかない日々です。

◆いつも楽しく拝見しております。今回のまちがいさがしで、次女がわくわくしながら探す横で、長女に答えを言われてしまい、けんかに…。それでも最後は笑顔でやり直していました。柏さくら幼稚園 木原 清美

当選者発表

八十七号(三月号)

◎氏名(敬称略)所属園名◎

小沼 英司 (南柏)
田丸 ほか (松ヶ崎)
佐藤 奏 (さかいね)
山田 美琴 (松葉)
原田 樹杜 (風早)
松井 七虹 (すみれ)
玉置 一輝 (沼南)
中鉢 理穂 (みくに)
谷口 りな (柏さくら)
染谷 つばき (きたかしわ)

応募総数 一十六通。
正解者多数のため抽選の結果、十名の方に図書券を差し上げました。

おめでとうございます。

子育て応援マガジン 柏市私立幼稚園協会誌 5月号

かがやき

(通算 88号)

柏市私立幼稚園協会・事務局
〒277-0005 柏市柏5-8-12 山本第3コーポ 1階
電話 04-7166-7719
月～金 9:00～16:00 ※水 9:00～12:00

次号は7月発行の予定です。



※写真は過去の幼稚園協会誌の表紙です。

あなたの一票で決める!

柏めし 決定戦!

柏めし【地産地消グルメ】発掘イベント

Kashi-Wan Grand Prix

かしわん

2014

入場無料

2014.6.15 SUN

雨天決行

START 12:00 / CLOSE 16:30 AWARDS 16:00
PLACE 柏ハウディモール【柏駅前通り商店街】 / 入場無料 PRICE ¥300 / 1品

イベント詳細・お問い合わせは 特設 WEB サイトをご覧ください

カシワン 検索

主催: (公社) 柏青年会議所 後援: 柏市 アグリコミュニケーションかわ実行委員会 柏市観光協会 協力: 柏市私立幼稚園協会 柏市生ライオンズクラブ
お問合せ: 〒277-0005 千葉県柏市柏 3-6-14-401 (公社) 柏青年会議所 総務・愛する柏(まち)発信委員会

幼稚園で働いてみませんか

☆8月には就職説明会
☆9月～11月に職員募集協会HPで公開します

諭をはじめ、担任を補助する先生や預かり保育の先生などを毎年募集します。募集は各園が行いますが、多くの園は九月～十一月に募集します。新卒者に限らず、かつて幼稚園や保育園で働いていた方なども採用チャンスがあります。各園の職員募集や就職合同説明会11月開催については、時季に「柏市私立幼稚園協会」ホームページに掲載しますのでご覧ください。

子育てを考える親の集い

キレない 怒らない 子育て

6/26(木) 10:00～正午 アミュゼ柏

無料

●毎回、好評をいただいている「親の集い」。今回は食事について考えます。子どもは心身ともに健やかにと願うのは、保護者誰もの思いです。荒れた子ども達を救い、学力アップにもつながったのは「食事」の改善: ●講師 大塚貢さん(信州大学卒、中学校の先生・民間会社員を経て長野県真田町(現・上田市)元・教育長

●申込み ①柏市内の私立幼稚園に通う園児保護者について は、各幼稚園が案内と申込用チラシを配りますので、各幼稚園にお申し込みを。②一般の方は柏市「広報かしわ」でご案内します。柏市中央公民館へ申し込んでください。※応募者多数のときは、抽選となります。 ●問い合わせ 柏市私立幼稚園協会 七六六―七七一九、または柏市中央公民館へ

子育て支援 受講生募集 起業講座

わかりやすく、本格的な講座。託児所やベビーシッター業、子育てママ支援などを個人・会社・NPOなどで起業したい、これから知識を習得し勉強したい方、ご応募ください。※資格・経験不要

- 日程: 6/28～8/9の土曜日午前・午後、6回講座。12のセッション
- 場所: 我孫子駅前徒歩1分「千葉県福祉ふれあいプラザ7F」
- 募集: 20～25名(最低催行14名)
- 費用: 全講座24,000円(初回一括支払い)
- 講師: 中小企業診断士、業界・事業者・市関係者など専門家
- 申し込みと問い合わせ

主催者=NPO法人ACOB(アコバ)田中あて電話 04-7181-9701かメールacoba@key.ocn.ne.jpで。(5/16～6/18が申込期間、問合せは随時受け付けますのでお気軽に) ※詳細はACOBのHPをご覧ください。